

福智町 議会の窓

議会だより

FUKUCHI TOWN COUNCIL NEWS

2019.10
VOL. 46

主な 内容

- 2 議員紹介
- 4 議会構成
- 5 第1回臨時会
- 6 第2回定例会
- 7 常任委員会報告
- 9 一般質問(6議員)
- 16 研修受入報告-広報特別委員会あいさつ

表紙 議会 議事堂
(場所:福智町)



石川県志賀町議会 広報特別委員会視察研修受入報告

8月6日(火)、石川県志賀町議会広報特別委員会が、まちづくり総合政策課広報・広聴係から福智町広報誌の作成について学ぶために、福智町に視察研修に来られました。

今回来られたのは、志賀町議会広報特別委員会の委員4名と議会事務局担当者1名です。志賀町議会では、議会だよりの作成に力を入れており、今回の視察研修では、福智町以外の町議会も視察され、写真撮影技術についても学ばれています。志賀町の議会だよりでは、直近の議会での一般質問や各委員会の報告だけでなく、過去の一般質問で出された様々な案件がその後どうなったのかまで追跡し記事として掲載するなど、広報特別委員会の方々が時間をかけて議会だよりの作成に取り組んでいます。今回は、2018年全国広報コンクールで読売新聞社賞に選ばれた、豚の写真を表紙に載せた「広報ふくち2017年12月号」を見られて、福智町の広報誌に興味を持ち、視察を希望されたそうです。

研修では、まちづくり総合政策課広報・広聴係より町広報の概要・編集日程・レイアウトの工夫や表紙づくりのポイントなど、広報紙の作成方法について詳しく説明がありました。志賀町からは、写真の撮り方や読みやすくするための工夫など、様々な質問が出され、福智町の広報担当と活発に意見を交わしました。この研修を通じて、議会だよりが町議会の情報発信という重要な役割を担っていることを再確認することができました。福智町議会でも「知りたい」というニーズに応え、町民が手に取り読みたくなるような紙面づくりを目指したいと思います。



広報特別委員会あいさつ

6月定例会において、議会の活動状況を広く町民の皆様にお知らせすることを主な目的とし、「福智町議会広報特別委員会の設置及び委員6名の選任」が可決され、委員長に私、沼口が、副委員長に木戸議員が互選により就任しました。また、今回新たに3名の議員が加わり、新しい体制のもと「議会だより」を作成することになりました。

本町議会では、「議会だより」を定例会ごとに年4回（議会議員選挙が行われる直前の定例会は除く）発行しています。少しでも議会や町政に興味を持っていただけるよう、読んでみたくなるような工夫や改善をさらに進めていきたいと思っています。つきましては、町民の皆さまには引き続きご愛読くださいますようお願い申し上げます。委員会を代表し就任のあいさつとさせていただきます。



▲前左から
木戸勝正議員、沼口富生議員、石谷光信議員
後ろ左から
属紀三嗣委員、尾崎さつき議員、田寄みゆり議員